

# 平成30年度事業計画

## (1) 埋蔵文化財発掘調査事業

本部管轄では、国土交通省2事業2遺跡、県公共事業関連20事業25遺跡について発掘調査を実施する。

国土交通省関連事業では、国道17号渋川西バイパス金井下新田遺跡の発掘調査が予定されており、29年度に引き続き古墳時代火砕流下の調査成果が期待される。他に、29年度から継続する国道50号前笠道路関連の調査も予定されている。

上信自動車道吾妻西バイパス関連では、唐堀遺跡などの継続調査遺跡に加えて、29年度調査予定であった新井遺跡、唐堀C遺跡、根小屋城跡、四戸遺跡、四戸の古墳群の調査が開始される予定である。29年度の唐堀遺跡調査では、縄文時代晩期の竪穴住居・配石遺構等の調査を行い水場遺構については範囲の確認にとどまったが、30年度は水場遺構周辺の調査に着手する予定である。新井遺跡、唐堀C遺跡、四戸遺跡は過年度調査の継続である。四戸の古墳群は、調査区内に墳丘がそのまま残されているものがあるほか、未確認の主体部等の調査を含め、その調査成果が期待される。その他、弥生時代から古代の集落、畑・水田等の生産遺構等調査が予想される。

その他の道路関連事業に伴う発掘調査事業として、15事業が予定されている。このうち、西毛広幹道の調査が拡大し、榛名工区・安中工区・下秋間工区等で3遺跡の調査が予定されている。30年度新規の事業では、前橋長瀬線、下栗須馬庭停車場線、榛名フルーツライン、中央大橋線、小平塩原線に係わる遺跡の調査が行われる。29年度からの継続事業では、前橋玉村線、宇田磯部停車場線、山王赤生田線、桐生田沼線関連の調査がある。榛名フルーツラインの調査が1ヶ月の小規模調査となっているほか、2ヶ月程度の短期調査が多く予定されており、全体として複雑な事業工程となっている。また、桐生本町の伝建地区水路跡の調査が行われる桐生田沼線では、県道に接する市街地の狭小地調査のため安全対策等万全を期す必要がある。

企業局の事業では、渋川工業用水道で白井大宮Ⅲ遺跡の調査が予定されている。以前鯉沢バイパスで調査された白井大宮遺跡に隣接する箇所、榛名山軽石層下の畠・馬の放牧による蹄痕、さらに下層では縄文時代の遺物も発見されており重層的な調査が予定される。

コンベンション施設整備事業では、26年度から着手された高崎競馬場遺跡の調査が継続される予定である。高崎競馬場遺跡は県下屈指の弥生時代の遺跡であり、28年度も環濠集落内の西側部分が調査され、30棟を超える竪穴住居の調査が行われた。29年度調査では環濠集落の東側で検出された井戸から埋納された土器や木器などが出土している。ほかに、29年度はコンベンション関連事業として競馬場通り線の拡幅工事に伴う調査が行われたが、30年度もコンベンション施設本体と周辺の道路拡幅による調査が見込まれる。

その他の事業では教育委員会関連の太田高等特別支援学校、こども未来部の東部児童相談所がある。

八ッ場ダム関連の発掘調査は、期限とされている30年9月の調査終了に向けて国土交通省八ッ場ダム工事事務所、県文化財保護課と調整し、可能な限り調査を進める予定である。調査体制は、27年度から継続実施している経常共同企業体(JV)を活かし、吾妻川流域の水没地内を川原畑地区・川原湯地区・西部地区(林・長野原・横壁)の3つの工区に分割して、各工区にJVを配置する体制で実施する予定である。また、調査箇所の大半が電気・水道等のライフラインが撤去された工事エリア内にあるため、厳しい環境下での調査となるが、工区ごとに拠点を設け、複数調査班の連携と機動力を生かしながら調査を進める予定である。各工区とも天明泥流で埋没した江戸時代の村の調査は29年度で山を越えており、30年度は各集落の間を埋めていく調査となる。川原畑工区では、縄文時代の集落が折り重なった東宮遺跡と、縄文時代草創期の希少な生活跡が検出されている石畑I岩陰の調査が佳境を迎えることになる。川原湯地区では、石川原遺跡で検出された縄文時代後期から晩期の集落の調査が中心となるであろう。

ア 幹線交通関連埋蔵文化財発掘調査

(単位：千円)

区分	遺跡名	所在地	面積㎡	受託費	委託者
八ッ場ダム	1 西久保Ⅳ遺跡	長野原町横壁	1,887	次ページ遺跡と一括計上	国土交通省
	2 下田遺跡	長野原町林	15,556		
	3 尾坂遺跡	長野原町長野原	651		
	4 林中原Ⅰ遺跡	長野原町林	711		
	5 町遺跡	長野原町長野原	577		
	6 横壁中村遺跡	長野原町横壁	1,848		

区分	遺跡名	所在地	面積 m <sup>2</sup>	受託費	委託者	
八ッ場ダム	7	中棚Ⅱ遺跡	長野原町林	4,911	766,713	国土交通省
	8	川原湯勝沼遺跡	長野原町川原湯	2,644		
	9	石川原遺跡	長野原町川原湯	5,599		
	10	下湯原遺跡	長野原町川原湯	9,483		
	11	西宮遺跡	長野原町川原畑	15,302		
	12	東宮遺跡	長野原町川原畑	9,407		
	13	三平Ⅰ遺跡	長野原町川原畑	7,802		
	14	石畑遺跡	長野原町川原畑	4,329		
	15	石畑Ⅰ岩陰	長野原町川原畑	2,422		
		小計		83,129		
渋川西BP	16	金井下新田遺跡	渋川市金井	2,460	94,771	
		小計		2,460	94,771	
前笠道路	17	(仮)A遺跡		7,073	65,667	
		小計		7,073	65,667	
<b>幹線交通関連計</b>			<b>92,662</b>	<b>927,151</b>		

イ 公共開発関連埋蔵文化財発掘調査

区分	遺跡名	所在地	面積 m <sup>2</sup>	受託費	委託者		
県公共開発関連等	18	前橋市0142遺跡	前橋市問屋町	420	6,545	県土整備部	
	19	前橋市0635遺跡	前橋市亀里町	2,000	30,138		
	20	H82E遺跡	高崎市本郷町	8,940	97,518		
	21	綿貫41遺跡	高崎市綿貫町	7,000	73,295		
	22	H32遺跡	高崎市中室田町	1,000	10,437		
	23	金井東裏遺跡	渋川市金井	723	20,867		
	24	T007遺跡	富岡市後賀	2,169	65,859		
	25	下高田白山遺跡	富岡市妙義町下高田	6,446	45,235		
	26	安中市334遺跡	安中市安中	4,877	89,356		
	27	(仮)B遺跡	安中市	2,652	27,910		
	28	桐生新町水路跡	桐生市本町	60	16,778		
	29	下谷戸C遺跡	みどり市大間々町	1,520	33,873		
	30	陣谷遺跡	館林市楠町	2,794	41,717		
	31	藤岡市27包蔵地	藤岡市下栗須	3,536	34,733		
	32	新井遺跡	東吾妻町厚田	959	387,653		
	33	四戸遺跡	東吾妻町三島	963			
	34	唐堀遺跡	東吾妻町三島	10,610			
	35	唐堀C遺跡	東吾妻町三島	9,677			
	36	四戸の古墳群	東吾妻町三島	5,731			
	37	根小屋城跡	東吾妻町三島	6,640			
	38	(仮)C遺跡		3,536			35,687
		小計		82,253			1,017,601
	39	高崎競馬場遺跡	高崎市岩押町	14,500	177,529		企画部
		小計		14,500	177,529		
	40	条里水田想定地	太田市藤阿久町	505	6,328		(教)管理課
		小計		505	6,328		
	41	中通遺跡	太田市新田木崎町	3,536	34,791		こども未来部
		小計		3,536	34,791		
	42	白井大宮Ⅲ遺跡	渋川市	260	14,320		企業局
		小計		260	14,320		
	<b>公共開発関連計</b>			<b>101,054</b>	<b>1,250,569</b>		
	<b>発掘調査事業費合計</b>			<b>193,716</b>	<b>2,177,720</b>		

(2) 埋蔵文化財発掘調査整理事業

本部管轄では県公共事業関連9事業17遺跡について10班体制で整理事業を実施し、9冊の報告書を刊行する。ハッ場ダム調査事務所管轄ではハッ場ダム関連の14遺跡について、本部8班、調査事務所3班の11班体制で整理事業を実施し、5冊の報告書を刊行する。

県公共事業関連の整理事業では、上信自動車道金井バイパス関連の金井東裏遺跡、金井下新田遺跡の整理業務を継続して実施し、金井東裏遺跡では待望の古墳時代編の報告書1冊を刊行する。金井下新田遺跡では出土した人骨の分析を九州大学へ引き続き依頼するとともに、馬については次年度CT撮影を実施するための準備を進める。吾妻西バイパス関連では29年度からの整理業務が継続する四戸遺跡、唐堀遺跡、厚田中村遺跡と合計3遺跡の整理業務を行い、厚田中村遺跡の報告書1冊を刊行する。祖母島バイパス関連では宮貝戸遺跡の整理業務を行い、報告書を刊行する。

その他の県公共関連事業では、下瀨名遺跡、武井峯岸V遺跡、前畑J遺跡、大島田II遺跡、沼田遺跡、下芝内手畑遺跡・和田山天神前遺跡、萬行遺跡・薬師遺跡、台遺跡、七日市陣屋跡・七日市古墳群、小原遺跡、前橋市0934遺跡の整理業務を新たに実施する。このうち、武井峯岸V遺跡からは約3万5千年前の旧石器、前畑J遺跡は縄文時代前期、古墳時代前期と古墳時代後期～平安時代にわたる集落、萬行遺跡・薬師遺跡は奈良～平安時代の集落の後に水田が造成され、中世には再び集落や墓域として利用されている土地利用の変遷、台遺跡は古墳時代の集落であるが、事業団としては館林地域で初めての集落遺跡などが注目される。報告書は下瀨名遺跡、武井峯岸V遺跡、前畑J遺跡、下芝内手畑遺跡・和田山天神前遺跡、台遺跡、七日市陣屋跡・七日市古墳群、小原遺跡、前橋市0934遺跡の6冊(七日市陣屋跡・七日市古墳群、小原遺跡、前橋市0934遺跡は合冊)を刊行する。高崎競馬場遺跡では、28年度に開始された整理業務を継続し、広範囲に検出された浅間B軽石下水田や弥生時代中期の環濠集落などの調査成果について次年度の報告書刊行に向けた整理業務を実施する。

ハッ場ダム関係の整理事業では、西宮遺跡・石川原遺跡で良好な近世屋敷跡が調査されており、近世村落の景観復元に迫る成果が注目される。東宮遺跡では、規模の大きな複数の弧状列石を伴う後期集落が調査されており、集落の実態解明が期待される。また、石川原遺跡では縄文時代後期から晩期の集落跡が調査され、多量の耳飾りや土偶、勾玉を始めとする玉類なども数多く出土している。

ア 幹線交通関連埋蔵文化財調査整理

(単位：千円)

区分	遺跡名	所在地	報告書名	受託費	委託者	
ハッ場ダム	1	石川原遺跡	長野原町川原湯	273,218	国土交通省	
	2	東宮遺跡	長野原町川原畑			
	3	林中原II遺跡	長野原町林			林中原II遺跡(3)
	4	川原湯勝沼遺跡	長野原町川原湯			
	5	林宮原遺跡・中原I遺跡	長野原町林			
	6	中棚I遺跡	長野原町林			中棚I遺跡
	7	下田遺跡	長野原町林			
	8	下原遺跡	長野原町林			下原遺跡
	9	西久保I遺跡	長野原町横壁			
	10	前原遺跡	長野原町川原湯			
	11	西宮遺跡	長野原町川原湯			
	12	二社平遺跡	長野原町川原湯			
	13	石畑遺跡(石畑II岩陰)	長野原町川原湯			石畑遺跡
	14	西ノ上遺跡	長野原町川原湯			西ノ上遺跡
幹線交通関連計			5冊	273,218		

イ 公共開発関連埋蔵文化財調査整理

区分	遺跡名	所在地	報告書名	受託費	委託者	
県公共開発関連等	15	下瀨名遺跡	伊勢崎市境下瀨名	6,550	県土整備部	
	16	武井峯岸V遺跡	桐生市新里町野	20,280		
	17	前畑J遺跡	桐生市新里町野			前畑J遺跡
	18	大島田II遺跡・沼田遺跡	安中市下秋間	21,974		
	19	下芝内手畑遺跡・和田山天神前2遺跡	高崎市箕郷町下芝・和田山	下芝内手畑遺跡・和田山天神前2遺跡		25,801
	20	萬行遺跡・薬師遺跡	高崎市箕郷町下芝			
	21	金井東裏遺跡	渋川市金井	83,920		
	22	金井下新田遺跡	渋川市金井			金井東裏遺跡(古墳時代編)

区分	遺跡名	所在地	報告書名	受託費	委託者	
県公共開発関連等	23	四戸遺跡	東吾妻町三島	50,954	県土整備部	
	24	厚田中村遺跡	東吾妻町厚田			厚田中村遺跡
	25	唐堀遺跡	東吾妻町三島			
	26	宮貝戸遺跡	東吾妻町箱島	宮貝戸遺跡	13,364	企画部
	小計			7冊	222,843	
	27	高崎競馬場遺跡	高崎市岩押町		25,224	企画部
	小計			0冊	25,224	
	28	台遺跡	館林市上三林町	台遺跡	21,773	管(教)理課
	29	七日市陣屋跡・七日市古墳群	富岡市七日市	七日市陣屋跡・七日市古墳群、小原遺跡、前橋市0934遺跡		
	30	小原遺跡	中之条町中之条			
	31	前橋市0934遺跡	前橋市上佐鳥町			
小計			2冊	21,773		
公共開発関連計			9冊	269,840		
整理事業費合計			14冊	543,058		

### (3) 普及啓発関連

平成30年度は、展示普及、最新情報展・教養講座、埋蔵文化財専門講座、夏休み親子宿題教室、出土遺物保存管理の各事業を受託する。自主事業としては、調査遺跡発表会、公開考古学講座の実施する。発掘情報館では、学校・団体利用者の効果的な活用に加え、埋蔵文化財講座をはじめとした講座・イベントの充実をはかり、来館者の利用を促進していく予定である。

その他、創立40周年記念事業（式典・講演会7/14、展示、記念誌出版）を予定している。

#### ア 委託事業

(単位：千円)

区分	事業名	受託費	委託者	
普及活動等	1	展示普及(展示普及一般・普及啓発嘱託員設置)	20,399	県教育委員会
	2	最新情報展・教養講座		
	3	埋蔵文化財専門講座		
	4	夏休み親子宿題教室		
	5	出土遺物保存管理		
小計		20,399		
施管設置	6	群馬県埋蔵文化財調査センター施設の維持管理	16,662	委員会
	小計		16,662	
委託事業合計			37,061	

#### イ 自主事業

(単位：千円)

区分	事業名	事業費	委託者	
自主事業	1	調査遺跡発表会	7,330	自主事業
	2	公開考古学講座		
	3	埋蔵文化財講座		
	4	一般普及事業		
自主事業合計		7,330		

#### ウ その他事業

区分	事業名	事業費	委託者	
その他事業	1	創立40周年記念事業	4,856	その他事業
その他事業合計		4,856		

(参考)

事業名	受託費・事業費
発掘調査事業費	2,177,720
整理事業費	543,058
普及啓発関連(委託事業)	37,061
<b>受託事業計</b>	<b>2,757,839</b>
自主事業	7,330
その他事業	4,856
<b>合計</b>	<b>2,770,025</b>